

①多様な他者と協働しながら学ぶための教師の支援

誰と協働すべきかについて子どもたちと考え、それを授業の際には示しておくようにした。お互い考えていることが違うので、他者の考えがとても新鮮で、気付かされることも多いようだった。教員は仲良しグループでとどまらないよう声掛けを行った。

【答えのない問い】自分の学びを広げたり深めたりするためには、誰と学ぶのがよいだろうか。

自分の考えと似ている人

似ている意見の
ほうが共感が持
て考えが深まる
から

自分の考え
がより深ま
る

同じ考えだ
とその意見
がもっと深
まるから

やっぱりそ
うだよねっ
て安心する
から

安心で
きるから

似てる考え
の人と話す
と、共感が
できる

自分と違う考えの人

他の考
え方が
わかる

違う考えだと自
分の思いつかな
かった答えがで
てくることある
から

違う視点で
考えること
が可能なた
め

考えが違う人と
話すと、その考
え方もあるの
か、などを思え
るから。

違う人の良さを
自分に活かせる
かどうかをかん
がえるため

違う人と話
すと、違う
考えも知れ
るから

自分と違う考え
方を知ること
で自分が思っ
ている意見を
別の見方が
できるから

また疑問がわ
くから（その
答えどうや
って出した
のだろうか？
など）

できるだけ多くの人と

多くの人の
考えを視点
に考える。

たくさんの
意見を知り
たいから

たくさんの
考え方を聞
けるから

自分の考え
と比較でき
る

自分の考え
を共感して
もらえるか
ら

似ている人と話すと共
感できて文をより良
くできるし、違う人と
話すと考え方の幅が
広がるから

色々な人の
意見を聞け
るから

同じ意見や違う
意見両方の考え
を聞くことで、
更に理解が深ま
ると思ったから

多くの人の
考えを聞け
る